

2026年1月20日

各位

株式会社 大垣共立銀行

ヤマセへの
「OKBポジティブインパクトファイナンス」の実行

大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、株式会社ヤマセ（代表取締役 各務 友浩）へ「OKBポジティブインパクトファイナンス（以下「PIF」）」を下記の通り実行しました。

PIFは、お客さまの事業活動が経済・社会・環境に与える影響を分析・評価し、特定されたポジティブなインパクト（プラスの影響）の向上とネガティブなインパクト（マイナスの影響）の緩和・低減に向けた、お客さまの取り組みをサポートする融資商品です。

OKB大垣共立銀行はこれからも、社会や環境課題の解決に資する取り組みを一層推進し、地域循環型社会の担い手として、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。

記

■本件融資の概要

企 業 名	株式会社ヤマセ
融 資 実 行 日	2026年1月20日（火）
融 資 金 額	150百万円
そ の 他	・ 評価書 https://www.okb.co.jp/assets/pdf/archive/2026/yamase-inc20260120.pdf ・ 株式会社格付投資情報センター（R&I）によるセカンドオピニオン https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html

■株式会社ヤマセの概要

代 表 者	代表取締役 各務 友浩
所 在 地	岐阜県土岐市妻木町3107番地の29
業 種	窯業原料製造販売業
ホームページ	https://www.yamase-inc.co.jp

<企業のコメント>

当社は、タイル・釉薬・カラー道路・研磨剤などの各種セラミック原材料の精製加工・販売を行う企業です。ヤマセの「強み」はお客さまの品質基準に応える「技術・開発力」と、それを実現する社員の「人的資源」、自社のネットワークを活かした「調達力」です。当社が提供する製品の原料である「粘土」「石」などは限りある自然資源です。それらの資源と人材を大切にしながら、快適に暮らせる社会の礎をつくり、つないでいきます。

以 上